

「子ども食堂」活動紹介

「こいいき大賞最優秀」ホーモイ(下関)が知事に

第13回こいいき大賞(こいいきやまぐち主催、山口新聞など後援)で最優秀賞の県知事賞を受けた「高齢社会をよくする下関女性の会(ホーモイ)」(下関市)が12日、県庁を訪れ、村岡嗣政知事に活動内容を紹介した。

代表の田中隆子さん(70)ら同会の3人とこいいきやまぐちの岡崎悟理理事長らが出席。田中さんは、子どもから高齢者まで幅広い世代が集う場として2016年に「生野まらきの子ども食堂」を立ち上げ、地域で子育ての輪を広げていることを紹介した。

田中さんは「応援してくれる仲間感謝している。地域が変わりつつあることを感じられてうれしい。県には男女共同参画社会の実

現に力を入れてほしい」と話した。



活動内容を説明する「高齢社会をよくする下関女性の会(ホーモイ)」代表の田中隆子さん(左)ら＝12日、県庁

こいいき大賞最優秀賞を受賞した「こいいきやまぐち」は毎年、コミュニティやボランティアなどの活動に女性が中心となっており、今回は一般22団体、学生1団体の応募があり、受賞10団体を選んだ。